

「医学生のヘルスリテラシーに関する研究」 に対するご協力をお願い

— 令和 5 年度に在籍された医学部の学生さんへ —

研究責任者 獨協医科大学 保健センター 准教授 菅原 典夫
研究分担者 獨協医科大学病院 精神神経科 主任教授 古郡 規雄

このたび獨協医科大学では、保健センターが実施したヘルスリテラシーについての認識に関する質問票調査に回答された学生さんの情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる学生さんへの新たな負担は一切ありません。また学生さんのプライバシー保護については最善を尽くします。本研究への協力を望まれない学生さんは、令和 6 年 2 月 29 日までに最後に記載のある「研究への利用を拒否する場合の連絡先」までご連絡をお願いします。

1. 研究の目的 及び 意義

健康についての適切な意思決定に必要な情報を調べ、効果的に利用する能力であるヘルスリテラシーは健康行動に大きな影響を与えるとされています。医療従事者のヘルスリテラシーは、患者の健康状態に影響するとされ、医療システムの中で重要な役割を果たす医師となる医学生のヘルスリテラシー向上は医学教育の大きな目標と言えます。

獨協医科大学保健センターでは、ヘルスリテラシーについて 35 項目からなる質問票を用いた調査を、その業務改善を目的として行って行っていました。保健センターでは、このデータを二次的に活用し、分析疫学的に解析することで、ヘルスリテラシーと、その関連因子を明らかにすることを計画しています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

令和 5 年度に獨協医科大学医学部に在籍し、保健センターで業務改善目的に行った質問票調査に回答した学生 415 人

2) 研究実施期間

倫理審査委員会承認日から 西暦 2029 年 2 月 28 日まで

3) 研究方法

上記 1) の研究対象者について、研究者が質問票情報に基づいて一般化線形モデル、因子分析、また項目反応理論での検討を行い、医学生におけるヘルスリテラシーに影響する因子について調べます。また、性別や学年と言った部分集団の特徴についての分析も実施します。

4) 使用する試料・情報

研究に使用する情報として、すでに保存されているヘルスリテラシーについての認識に関する質問票の情報を使用いたします。また、保健センターのデータベースから以下の情報を抽出し使用いたします。

- ・年齢、性別、所属学年、定期健康診断における採血項目、予防接種の実施状況

3. 外部への試料・情報の提供

現在、本研究で用いる情報を外部機関に提供する予定はございません。将来において、そのような可能性が生じた際には、あらためて、当該研究に係る情報公開を実施し、参加について拒否の機会をもうけます。

4. 研究組織

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて学生さんもしくは学生さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも学生さんの成績や学校生活全般に不利益が生じることはありません。

研究の内容について照会する場合の連絡先

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

電話：0282-86-1111（代表）（火曜日から金曜日 9時から17時）

FAX：0282-86-5187

Mail：nsuga3@dokkyomed.ac.jp

研究への利用を拒否する場合の連絡先

獨協医科大学 学生課 中林 馨

〒321-0293

栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

電話：0282-86-1111（代表）（火曜日から金曜日 9時から17時）

FAX：0282-86-5187

Mail：n-kaoru@dokkyomed.ac.jp

研究代表者

獨協医科大学 保健センター 菅原 典夫

以上